

会 議 録

会議の名称	令和2年度 深川市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進協議会 会議
開催日時	令和2年8月11日（火） 18時00分開会 18時33分閉会
場 所	深川市役所3階大会議室
議 題	<ol style="list-style-type: none"> 1. 開会（18：00開始） 2. 委嘱状交付（18：01～18：02） 3. 市長あいさつ（18：02～18：08） 4. 会長あいさつ（18：08～18：13） 5. 議事 <ol style="list-style-type: none"> （1）深川市まち・ひと・しごと創生総合戦略令和元年度実績評価について （説明等18：13～18：26、実績評価説明18：26～18：32） （2）その他（18：32～18：32） 6. 閉会（18：33終了）
出席委員	21名
欠席委員	4名
事務局	企画総務部企画財政課企画係 5名
会議資料	<p>【資料1】議案</p> <p>【資料2】委員名簿及び実績評価 班編成表</p> <p>【資料3】深川市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進協議会設置要綱</p> <p>【資料4】深川市まち・ひと・しごと創生総合戦略令和元年度実績評価について</p> <p>【資料5】令和元年度実績評価シート1・2</p> <p>【資料6】令和元年度実績評価一覧（数値目標・KPI）</p> <p>【資料7】令和元年度実績評価一覧（事務事業）</p> <p>【資料8】事前検討シート</p>
会議の概要（発言要旨）	
発言者	議題・発言・結果等
事務局 （山崎係長）	<ol style="list-style-type: none"> 5. 議事 <ol style="list-style-type: none"> （1）深川市まち・ひと・しごと創生総合戦略令和元年度実績評価について 資料及び今年度の評価方法について事務局から説明 <p>○評価シートの変更について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前年度の協議会のなかで、評価方法及び評価シートの見直しについて意見があったことから、他市の評価方法を調査したうえで、「評価シート」の見直しを図った。 ・評価シート1は、数値目標を評価する様式となっており、旧様式からの変更点は2点ある。 1点目として、「進捗状況」を「達成度」に変更している。これまでの「進捗状況」は、担当課責任者ごとに評価のばらつきがあったため、目標値に対する実績値の達成度をパーセントで示した「達成度」に変更をしている。

	<p>2点目として、「担当課責任者の評価」の凡例を変更している。変更理由としては、前述の「達成度」に変更したものと同一。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・評価シート2は、KPI及び事務事業、「国の交付金を活用した事業」を評価する様式。 主な変更点としては、評価シート1と同様に、「進捗状況」を「達成度」に、また、「担当課責任者の評価」の凡例を変更している。 また、今回から事務事業の担当者評価について、同一のページに掲載をしている。総合戦略に掲載されている主要施策ごとに掲載をしているため、複数回掲載されている事務事業もあるが、評価内容に差はない。 <p>○評価方法の変更について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外部有識者からの評価項目を「数値目標」、「KPI」のみとし、事務事業については担当課責任者の評価のみとしている。 ・今年度においては、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、会議時間の短縮に努めるために、例年であれば、基本目標ごとに班分けをし、担当課からの説明、評価、質疑応答を行ってしたが、今年度については、「事前検討シート」により提出のあった意見・質問等について、事務局より説明させていただく。 なお、意見・質問等がない事業については、担当課責任者の評価どおりとさせていただこうと考えている。
<p>遠藤会長</p>	<p>事務局から、資料内容と評価方法について説明があったが、質問等はないか。なければ、事務局から提案のあった形で実績評価を行うこととする。</p>
<p>事務局 (野原主事補)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・事前検討シートにより提出のあった意見・質問等について、お手元に配布している「回答票」をもとに事務局より説明をする <p>1つ目として、 1班 平瀬委員より、基本目標2、KPINo.20 「夏冬まつり集客数」 について、意見があった。</p> <p>【意見】 天候不順は理解できるが、コロナの影響はまだなかったはずです。</p> <p>【回答】 この意見に対する所管の回答は、 新型コロナウイルス感染症におきましては、令和元年12月以降、国際的に感染の拡大が確認され、日本国内につきましても、令和2年1月15日に1例目の感染が確認されました。</p> <p>さらに、北海道におきましても、令和2年1月28日に1例目の感染者が確認され、同日、北海道の新型コロナウイルス感染症対策本部会議が設置され、この時点で国や道では咳エチケットや手洗いうがいなど基本的な感染症対策に努めるよう注意喚起があり、1月下旬には国民的関心となり、マスクの品切れ状態となっていました。</p> <p>「ふかがわ氷雪まつり」が開催された2月7日から9日は、咳エチケットや手洗い徹底のお願いをしており、現時点での新型コロナウイルス感染症の対策を行ったところです。</p> <p>このような経過から、開催日の天候（寒波）と合わせて新型コロナウイルス感染症の影響もあったと考えているところです。</p> <p>2つ目として、 2班 森岡委員より、基本目標2、事務事業No.35 「魅力ある深川観光づくり事業」 について、意見があった。</p> <p>【意見】</p>

目標値の数値が大きいため、達成度が高いのは当然である。目標値をもっと上げ、来館者のさらなる増加施策を図るべきである。

【回答】

この意見に対する所管の回答は、
目標値に到達していないため、目標達成に向け、新型コロナウイルス感染症の収束状況も見極めながら、引き続き来館者増に努めたいと思います。

3つ目として、

同じく 森岡委員より、基本目標 2、事務事業No. 4 0

「スポーツ合宿招致」

について、意見があった。

【意見】

順調に拡大しているのは評価できる。誘致における具体的な方法を知りたいのと、移住推進事業との絡みについて聞きたい。

また、予算をもっとつけた方が良いと感がる。

【回答】

この意見に対する所管の回答は、
合宿誘致の具体的な方法ですが、国内の主要な駅伝や陸上競技大会のほか、各チームへの訪問などを重ねてきたところであります。

また、これまで接触の無かったチームや、過去に当市での合宿を取りやめたチームに対しましても、丁寧かつ積極的に PR 活動を行っているところです。

令和 2 年度では、コロナの影響で合宿のキャンセルが相次ぐとともに、国内の主要な陸上イベントが中止・延期となっており、これまで最も重視していたチーム関係者との直接の面談による合宿誘致活動は行えておりませんでした。

去る 7 月 8 日に開催されたホクレンディスタンスチャレンジ深川大会にて、多くのチームの方との面談を行えたほか、桜山パワーアップロードや機能向上を図ったエフパシオをセールスポイントの柱に、今後も合宿数の回復に向けた積極的な誘致活動に努めてまいりたいと考えています。

なお、現在のところ移住推進事業と直接関わりがあるという状況にはありませんが、多くのチーム関係者の方から、現役時代に深川でトレーニングを積んだり、飲食店に通った思い出の町との声を伺っておりまして、本市の魅力を知ってもらうためには、

まずは、一度当市に来ていただくことが重要であるということを再認識しており、スポーツ合宿誘致の取り組みを通じて、基本目標に掲げている「ひとを呼び込む」という点に資するために取り組みを続けていきます。

また、予算についてはこれまで同様、限られた財源を有効に活用し、今後も積極的にスポーツ合宿誘致に取り組む考えです。

4つ目として、

同じく 森岡委員より、基本目標 2、事務事業No. 4 2

「アートホール東洲館企画展示等の開催」

について、質問があった。

【質問】

地方創生に有効であった具体的な例示を聞きたい。

【回答】

この質問に対する所管の回答は、
新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として閉館した期間があり、来館者総数は前年を下回っているところですが、

市外・道外で活動する作家の特別企画展、コンサートや映画会などの事業開催によ

	<p>り、市外から約 5,000 人（来館者総数の約 60%）の来館があったことから、本市の交流人口増に寄与しており、地方創生に有効であったと考えているものです。</p> <p>特に地方創生に有効であった事業（市外からの来館者が多かった事業）には、①国展（絵画部）北海道展、②一明暗の旅・増田常德展、③塚崎聖子展などがあり、今後も地方創生に係る拠点施設の一つとして、本市の魅力を発信できるよう、指定管理者との連携によりさまざまな企画展示、事業に取り組む考えです。</p> <p>事前に意見・質問があった事業についての回答は以上。</p> <p>意見・質問等がない事業については、担当課責任者評価のとおりとさせていただきます。</p> <p>実績評価についての説明は以上。</p>
<p>遠藤会長</p>	<p>事務局から、実績評価について説明があったが、質問等はないか。 ないようなので、総合戦略の令和元年度実績評価については、担当課責任者の評価どおりとする。 これで、（１）の議題を終了する。</p>
<p>遠藤会長</p>	<p>最後に、議題の（２）その他に移る。事務局から何かあるか。 なければ、以上で本日の会議を終了とする。</p>